

防長バスの乗り方

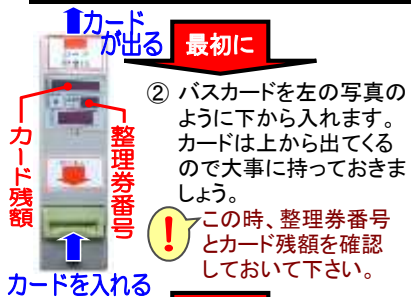
※バスに乗る前に、自分が乗るバス停と降りるバス停を調べておきましょう。



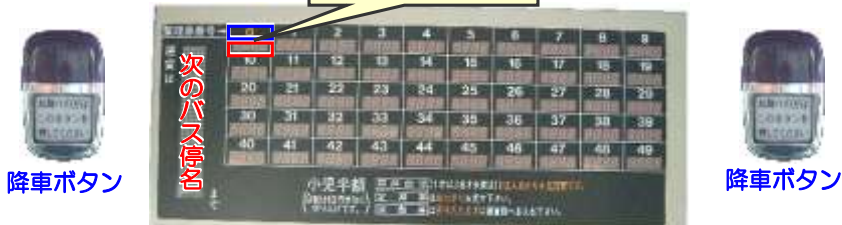
① バスが来たら、まず、方向幕の行き先を確認します。



バスカードでバスに乗る



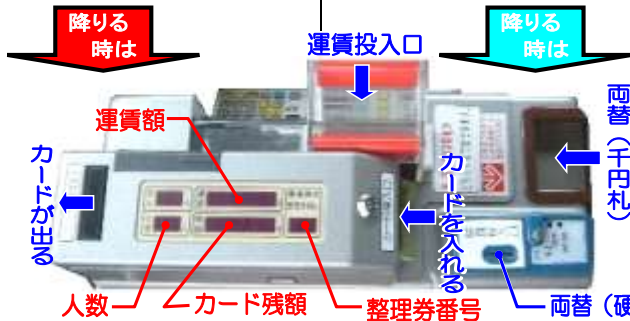
バスに乗ったら → 上の段が整理券番号、



③ 「次は〇〇です。お降りの方はお知らせ下さい。」と案内が流れるので、自分の降りたいバス停の案内が流れたら、降車ボタンを押します。

この時、運賃表示機で運賃を確認しておきましょう。バスカードの残額が足りないときは、新しいカードか不足分の現金を用意して下さい。

この時、運賃表示機で運賃を確認して、お釣りのいらぬよう現金を用意して下さい。



④ 上の写真のように右からバスカードを入れます。カードは左から出てくるので取り忘れないように注意しましょう。カードの残額が足りない時は、新しいカードをもう一度入れるか、不足分の現金を運賃箱へ入れます。

④ 現金と整理券を運賃箱へ入れます。

次の場合は、カードを通す前に運転手さんに言って下さい。
 i 自分が小学生以下のとき
 ii 割引運賃の適用を受けるとき
 iii 2人以上で使うとき
 iv 乗車時にカードを通し忘れたとき
 バスカードを使ってバスを30分以内に乗り続けると自動的に20円割引されます。(子どもは、10円割引)

【備考】

- 小学生以下は、運賃が半額になります。(10円単位に切り上げ)。
- 6歳未満の幼児は、同伴者1名につき、1名が無賃となります。
- 紙幣の両替は1,000円札のみできます。
- バスの中では、携帯電話での通話はやめましょう。
- バスに乗車中は、窓から手や顔を出さないようにしましょう。
- 走行中に席を立つと大変キケンです。バスが停まってから離れましょう。
- 分からないことがあったら、運転手さんに聞いて下さい。

定期券でバスに乗る



③ 「次は〇〇です。お降りの方はお知らせ下さい。」と案内が流れるので、自分の降りたいバス停の案内が流れたら、降車ボタンを押します。



降る時は

④ 券面の「区間」「日付」「氏名」を運転手さんにはっきりと見せます。

券面の区間を越えて乗車する場合は、乗り越した区間の片道運賃を、現金又はバスカードのいずれかでお支払い下さい。

